



虹が架かるキャベツ畑（旭区下川井町）

- 農政活動協力金
- 市長への意見提出
- 農業者年金加入推進の表彰
- 研修会開催報告
- 委員紹介
- 横浜市からのお知らせ
- 横浜農場インスタグラム／表紙写真について

## 神奈川県農業会議の農政活動協力金のお礼（ご報告）

神奈川県農業会議の農政活動協力金につきましては、令和2年度も多くの皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。

農政活動協力金は、神奈川県農業会議の農政対策活動に充てられるとともに、横浜市の農業委員会が行う事業実施にも活用させていただいています。今後も、本市農業発展のため、関係団体と連携して農業委員会活動の一層の推進に努めて参ります。

なお、本誌「よこはま農委だより」も農政活動協力金で作成しています。



中央農業委員会管内 1,693,600円

南西部農業委員会管内 1,072,800円

# 農業委員会の活動紹介

## 林市長に「横浜市農業施策に関する意見」を提出

昨年11月4日に、横浜市農業委員会連合会から林文子横浜市長に「令和3年度横浜市農業施策に関する意見」を提出しました。生産基盤の整備や農業教育の充実などについて懇談をしました。

林市長からは、日頃の農業委員会活動に敬意を表されるとともに、「人口375万人という都市で都市型農業が行えており、日本の中においても素晴らしい環境だと思っている。もっと横浜市で農業を盛んにしていきたい。」とのコメントがありました。



連合会理事と市長、副市長、環境創造局長

### 提出した主な意見

- 農業者が安定して農業経営ができるように、農業の生産基盤の整備に積極的に取り組むこと
- 子どもの頃から農業への関心を持つよう、小中学生が農業体験できる仕組みづくりを進めること

## 農業者年金加入推進で表彰されました！

昨年9月3日、2019年度の加入推進の功績が認められ、中央・南西部両委員会が優良団体として表彰されました。

また、南西部農業委員会は目標別部門で加入割合が全国1位となり、神奈川県では初の快挙となる全国表彰を受賞しました。表彰後に北村豁会長が事例報告を行い、「農業者が老後の生活設計を考えるうえで非常に有効。制度の理解を深めてもらい、特に若手農業者には老後の安心と誇りを持ってもらえるよう今後もPRしていく。」と話されました。



※北村会長は全国農業者年金連絡協議会が実施する「農業者年金加入推進セミナー」でも活動事例を報告されています。その様子の動画は、YouTubeでインターネット配信されています。

配信動画は  
コチラ↓



## 横浜市農業委員会連合会・農業委員会支部合同研修会



12月15日の研修の様子  
(間隔を空けた座席配置で実施)

中央農業委員会では、農業委員及び農地利用最適化推進委員の資質向上や農業委員会活動に必要な知識の充実を図るため、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで、昨年12月15日に研修会を実施しました。研修講師をお招きし、「農園開設と相続税納税猶予制度」、「農業者年金制度及び加入促進」の2つのテーマについてお話しいただきました。参加者からは、質問や意見など積極的に発言があり、とても有意義な研修となりました。

また、南西部農業委員会では、昨年10月26日に「農業者年金研修会」を実施し、「農業者年金のポイントとメリット」について、研修講師にお話しいただきました。

# 委員紹介

本農委だより第42号  
～第48号で全委員を  
ご紹介していきます。

凡例 (委員会名) 氏名  
【農】 農業委員  
【推】 農地利用最適化推進委員  
①主な営農地域 ②主な作物 ③ひとこと

## 中央 野路 幸子【農】 会長職務代理者

①青葉区田奈町  
②露地野菜、水稲、果樹  
③私は農業委員として、色々な方に農業に触れて頂きたいと考えており、水稲は小学生と大学生、梅は知的障害者施設の人達、さつま芋掘りは幼児から高齢者等、年間千人ぐらいに体験の場を提供しています。この活動を、今後も続けていきたいと思っています。



## 中央 小池誠一郎【農】

①利害関係を有しない者 ※  
②ー (農業以外)  
③2期目になります。自身は営農はしていませんが、私のお客様に営農者は多く、祖父の代までは農業をやっていましたので、農家のDNAは持っています。主に税の側面から委員の一員として尽力してまいります。



## 中央 金子 利一【農】

①神奈川区菅田町  
②露地野菜  
③キャベツの共販出荷を中心に、自宅での直売を行っています。横浜の利点を生かした都市農業を後継者が安心して経営できるよう、農業従事者の声を聞き、少しでも力になれるように頑張りたいと思います。



## 中央 荻野 清【推】

①港北区烏山町  
②露地野菜  
③私は定番野菜から珍しい品種の野菜までこだわって生産し、自宅近くの直売所とハマッ子直売所で販売しています。農地利用最適化推進委員として、関係機関と一丸となって責任をしっかりと果たしていきたいと思っています。



## 中央 北見 喜重【推】

①港北区高田町  
②植木  
③父の代から低木の植木栽培をしています。農地利用最適化推進委員として、遊休農地の発生防止や解消、また都市型農業の農地を後継者不足等から守ることができるよう、地元の方々と協力をして見守り活動をしていきたいと思っています。



## 中央 栗原 茂【推】

①都筑区池辺町  
②露地野菜  
③私は農地利用最適化推進委員になりましたが、ゼロからのスタートです。農地法を学びつつ、微力ですが横浜の都市農業を継承できるように、地域の農業従事者と委員会のパイプ役として、前向きに取り組んでいきたいと思っています。



## 南西部 高橋 功【農】 会長職務代理者

①瀬谷区上瀬谷町  
②露地野菜、果樹、水稲  
③農業委員として2期目となり、地域によって多種多様な都市農業が営まれている現状が分ってきました。特に私の地区では都市整備局が主体となり、将来に向けた農地整備が進行中です。新たな都市農業の基本づくりと魅力ある横浜農業の発展に取り組みたいです。



## 南西部 奥村 玄【農】

①利害関係を有しない者 ※  
②ー (農業以外)  
③農家のみなさんの意気込みや日々の努力に接し、農業の尊さを改めて実感しております。様々な場面を通じて、「農」のある豊かな地域づくりにつなげていきたいと考えております。



## 南西部 内田 克己【推】

①栄区上郷町  
②露地野菜  
③栄区上郷町は山間部にある農地がほとんどです。少ない平地は住宅になっています。私が生産している野菜は、息子たちが経営している介護施設と居酒屋に納めています。特に居酒屋では、他店では食べられない野菜(アイスプラント、オカヒジキ等)を出しています。



※農業委員会等に関する法律第8条第6項における「農業委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない者」に該当する委員です。

農業従事者ではなく、公平・公正な立場から農業委員として活動しています。

中央農業委員会・南西部農業委員会各1人が任命されました。

## 横浜北仲マルシェの出店者を募集します

横浜市では、農地の少ないみなとみらい地区等の都心臨海部においても横浜の農業をPRするため、横浜北仲マルシェに「横浜農場PRブース」を出店しています。「横浜農場PRブース」に出店をご希望の方は、横浜市ホームページ「令和3年度横浜北仲マルシェ横浜農場PRブース出店者募集」をご覧ください、お申し込みください。

**開催日程**：毎月第3土曜日、日曜日の2日間

**会場**：KITANAKA BRICK&WHITE（北仲ブリック&ホワイト）

**時間**：10時～17時

**募集対象者**：横浜市内で営農している生産者及び生産者団体

※応募者多数の場合は市で調整させていただきます。※原則お一人様1回の出店になります。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響等により中止になる場合があります。



(写真は過去の様子です。)

## 女性農業者「よこはま・ゆめ・ファーマー」を募集します

横浜市では農業経営や地域活動等に主体的に関わる女性農業者をよこはま・ゆめ・ファーマーとして認定し、活動を支援しています。令和2年度で事業開始から25年目を迎え、133名の方が認定を受けています。

令和3年度も新規の方を募集しますので、ご興味のある方は自薦他薦問わずお近くの農政事務所に一度ご相談ください。



## 地産地消PR活動のお知らせ

地産地消に取り組む飲食店（地産地消サポート店）のデジタル版マップを作成しました！是非、ご利用ください。

パンフレットタイプの地産地消サポート店マップ「横浜都心臨海部」、「ズーラシア・里山ガーデン近隣エリア」、「新横浜近隣エリア」も横浜市役所や各区役所等で好評配布中です。

デジタル版  
マップは  
コチラ↓



### 📷横浜農場Instagram 📷



横浜の農の魅力を多くの方へ発信するため、「横浜農場公式アカウント (@yokohama\_farm\_official)」を開設しています。是非、横浜の農に関する写真や情報等をお寄せください！

### 📷表紙写真について 📷

保土ヶ谷バイパス近くのキャベツ畑（旭区下川井町）に、きれいな虹が架かったときの様子を撮影したものです。

